

本郷新記念札幌彫刻美術館 令和5年度展覧会スケジュール

*展覧会名、事業名、会期、日程等変更になる場合がございます。ご了承ください。

本館

New Eyes

視線のはなし

12月24日(土)~2023 4月16日(日)

鈴木吾郎展 悠久を舞う

4月29日(土・祝)~8月27日(日)

柔らかくに屈曲した姿態、交差する腕や脚、端麗に伸びる指先など繊細で軽やかな女性像をテラコッタ(焼成粘土)によって表現し続けてきた鈴木吾郎(1939~)の作歴60年記念展。成形しやすくも、焼成工程での制約も多いテラコッタ制作に長きに渡って向き合い、熟練の域に到達した鈴木吾郎ならではの彫刻作品を中心に、デッサンも含めておよそ60点を展示します。また、ブロンズによる野外設置作品も数多く手がけており、60点に及ぶ野外彫刻に関する資料もあわせて紹介します。



《20世紀の女》2000年 テラコッタ

彫ってない彫刻

9月16日(土)~12月17日(日)

字義に従えば、「彫刻」とは、石や木などの硬い素材を彫り刻むものとなりますが、広義には盛ったり、貼ったり、付けたりして造形される立体表現も含まれます。造形物によって支配された空間そのものを指して彫刻と言うこともあり、昨今では、立体視されるなら、映像作品さえも含まれ得ます。本展では、意外性の高い技法や素材による立体作品を通して、彫刻芸術についての考察を深め、その広がりゆく可能性と今後の展開をも探ります。

記念館

コレクション展

~2023 4月16日(日)

コレクション展

石と木

4月29日(土・祝)
~2024 5月26日(日)

*休館日は本館に同じ

札幌・大通公園《泉》の像や戦没学生記念碑《わだつみのこえ》など塑造作品に代表作が多い本郷新ですが、石彫や木彫など不可逆性の要素が色濃いカーヴィング作品も手がけています。本展では、ひときわ進取性に富んだ表現を見せる館蔵のそれら全部を展示・公開します。



《遙かなる母子像》1979年 丸木、チーク

コレクション展

かく語りき本郷新

2024 1月19日(金)~5月26日(日)

本郷新は数多くの芸術論、作品論、自伝などを遺しており、当館では、これらをボランティアの手を借りながら長年に渡って整理し、データ化作業を行ってきました。本展では、集積されたそれらアーカイブ資料を公開しつつ、言論の側面から本郷新の彫刻に対する思念を浮き彫りにします。

さっぽろ雪像彫刻展15th

2024 1月26日(金)~1月28日(日)

他とは一線を画するアーティストリックな雪像展。独創性に満ちた雪像彫刻を3日間限りで展示・公開します。



応募

審査

第4回本郷新記念札幌彫刻賞

ハロー！ミュージアム

2023

4月

5/27 彫美連続講座

5月

6月

6/24 サンクスデー

7月

7/22 彫美連続講座

8月

8月上旬 造形教室

9月

10月

11/3 サンクスデー

11月

11/25 彫美連続講座

12月

12月中旬 造形教室

2024

1月

2月

3月